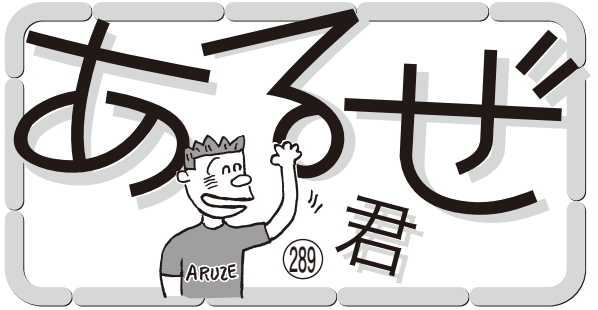




アルゼ株式会社に勤務するある君は、好奇心旺盛で向上心も人一倍。そんなある君は、ホテル「なんぶてい」オーナーの川村勝彦さんにお話を伺った。



ホテル「なんぶてい」オーナー 川村勝彦

1956年、北海道南富良野町生まれ。近畿大学卒業後、南富良野町に戻り27歳で町営ホテルのオーナーに。自稱「過疎地人(カソチスト)」。現在、映画「ぼんぼり」で舞台となった機内駅の前で、旅館レストラン「なんぶてい」を営む。その傍ら、南富良野町にカジノの誘致に思いを巡らし活動している。

南富良野にカジノを

北海道空知郡南富良野町。「自然は豊かだが何も無い」と言われるこの町に、地域活性化のためカジノを誘致しようと、20年程前からカジノの海外視察活動をしています。

南富良野町は、リゾート地である富良野・佐幌(さほろ)・苦蕒(とまむ)という、通称「ゴールドデントライアングル」(三地点を結ぶと三角形になるので、私はそう呼んでいるのですが……)の中に位置します。そんな南富良野にカジノがあれば、各観光地からの客足がこの町に向くのではないかと、というのが私の考えです。

最初の視察は、さかのぼること

18年前。時はバブルの絶頂期、円高を有効利用して仲間5人で出掛けました。訪れた場所はオーストラリアのゴールドコースト。カジノや周辺ホテルの立地調査等を終えた後、ブラック・ジャックに挑みました。結果から言いますと、初挑戦にしてなかなかの勝利。「ジャパニースラッキーボーイ!」と、現地の人から喝采を浴びました。

18年前。時はバブルの絶頂期、円高を有効利用して仲間5人で出掛けました。訪れた場所はオーストラリアのゴールドコースト。カジノや周辺ホテルの立地調査等を終えた後、ブラック・ジャックに挑みました。結果から言いますと、初挑戦にしてなかなかの勝利。「ジャパニースラッキーボーイ!」と、現地の人から喝采を浴びました。



最も魅了され、その後も韓国やイスなど積極的に視察しました。各地で特徴あるスロットマシンや建物のネオンの違いなど、興味深く見て廻りました。

最近では、ニセコにオーストラリアからのスキー客が多数訪れます。また、今年は洞爺湖サミット開催年です。北海道が国際化の波に乗り、さらにカジノ合法化も検討されている今、南富良野へのカジノ誘致にますます熱が込められます。

昇竜将棋
オンライン

オンライン対局はサクサク感ばっちり!

- i-mode | i Menu | ◯メニュー/検索 ◯ゲーム◯ゲーム|◯テーブルゲーム ◯昇竜将棋オンライン
- Yahoo!ケータイ | Yahoo!ケータイ|◯メニューリスト ◯ケータイゲーム ◯麻雀・将棋・囲碁 ◯昇竜将棋オンライン
- EZweb | トップメニュー | ◯カテゴリで探す ◯ゲーム | ◯パズル・テーブル ◯昇竜将棋

